

SATO Shin'ichi

佐藤 慎一 サトウ シンイチ

准教授

博士（工学：東京大学）

東京大学工学部卒業(1992)，東京大学大学院工学系研究科修了(1994)，東京大学大学院工学系研究科修了(2008)，株式会社三菱総合研究所(1994～2005)，日本福祉大学赴任(2005)。

【研究分野】

ソフトウェア、メディア情報学・データベース、教育工学。

【キーワード】

e-ラーニング、インターネット、協調学習、ヒューマンインターフェイス、SNS。

【担当授業科目】

学部：キャリアアップ英語Ⅰ、国際フィールドワークⅠ、国際交流ファシリテーション演習Ⅰ・Ⅲ、情報処理演習、メディアデザイン、ネットワークデザイン、専門演習。

通信教育部：インターネット演習Ⅰ。

【主な研究テーマ】

1. VR技術の教育・福祉への適応

VR(Virtual Reality)では、仮想的な臨場感・没入感を創出するため、五感に働きかける様々なインタフェースが研究されている。これら技術を応用し、教育や福祉において効果的に活用していくことを目指す。

2. 教育の情報化

効果的な教育・学習のための情報環境、IT活用方法について研究する。受講生同士が相互学習するためのプラットフォームとなるような、参加型のe-ラーニング環境の実現を目指す。

【主な研究業績】

<著書>

- 『学校間交流学習をはじめよう』総頁240p、共著、「交流ツール活用テクニック」pp.157-175、日本文教出版、2004.12.
- 『みんなでためす酸性雨調査大作戦』総頁150p、共著、「第4章 酸性雨調査プロジェクトとインターネットの活用」pp.40-48、合同出版、2002.03.
- 『国際交流マニュアル』総頁200p、共著、「第3章 交流のための基本技術」pp.35-68、日本文教出版、2001.07.

<論文>

- 「SNSに蓄積された実践型学習の記録を閲覧するためのインタフェースの提案と評価」、『ヒューマンインタフェース学会論文誌』第10巻第4号、共著、2008.10、pp.197-206.
- “A Case of Overseas Study Tour Based on an International Collaborative Learning Model”, International Journal for Educational Media and Technology Vol.2 No.1、共著、2008.08、pp.79-88.
- 「携帯端末対応型e-learningの開発とコンテンツ流通の試み」、『日本福祉大学情報社会科学論集』第11巻、共著、日本福祉大学情報社会科学部・日本福祉大学情報システム研究所、2008.03、pp.71-76.
- 「講義映像を中心としたe-ラーニング科目における学生の視聴時間と計画性に関する分析」、『日本教育学会論文誌』31増刊号、共著、2008.02、pp.93-96.
- 「実践型学習のための学習環境デザインとその評価」、『コンピュータ&エデュケーション』Vol.22、共著、CIEC、2007.06、pp.88-93.

<学会発表>

- 散在する記録の集約・可視化による振り返り支援環境の提案、日本教育工学会、2009.09.
- Rethinking the Learning Environment in University: How to enrich students' education through a Constructivist Learning Environment, International Conference for Media in Education, 2009.08.
- Enhancement of SNS Viewer to Enable Visualization of Multiple SNS diaries, International Conference for Media in Education, 2009.08.
- SNSに蓄積された記録を閲覧するためのシステムの拡張、教育システム情報学会、2009.08.
- An International Collaborative Project Based on Constructivism, Association for the Advancement of Computing in Education, 2009.06.
- Proposal of a System to Support Learners' Reflection by Visualizing Data Stored in SNS through Experiential Learning, Association for the Advancement of Computing in Education, 2009.06.
- 国際交流プロジェクト運営におけるメディア活用、日本教育メディア学会、2008.10.
- 全学SNSとそのViewerを活用した体験学習の実践、日本教育工学会、2008.10.
- 海外研修における活動プロセスの記録と共有の取り組み、日本教育工学会、2007.09.
- A Case of Overseas Study Tour based on an International Collaborative Learning Model, International Conference for Media in Education, 2007.09.
- An Instructional Design for International Collaborative Learning Focusing on Communication, The Korean Society for Educational Technology International Conference, 2007.04.
- CMSとSNSの連携した学習支援システムの構築、情報処理学会第4回CMS研究会、2006.12.
- 体験の記録と共有を支援する学習プラットフォームの開発、日本教育工学会第22回全国大会、2006.11.
- How to improve students' communication competence through international exchange activities, International Conference for Media in Education 2006, 2006.07.
- Construction of e-Learning platform for collaborative learning activities, International Conference for Media in Education 2006, 2006.07.

【所属学会】

ヒューマンインタフェース学会(1998～)、日本バーチャルリアリティ学会(2001～)、学会誌編集委員(2004～2006)、日本教育工学会(2005～)、情報処理学会(2006～)、日本教育メディア学会(2008～)、教育システム情報学会(2009～)。